



全国伝統的建造物群保存地区協議会総会・研修会(桜川市)！！

5月24～26日の3日間、茨城県桜川市真壁伝建地区において開催されましたみだしの会に、村教育委員会より宮脇事務局長・松本氏、守る会より会長和田・副会長今藤・事務局長尾崎の計5名で参加いたしました。以下にその概要を報告いたします。

1日目・・・各地の事例報告では、来年度開催の大分県日田市豆田伝建地区、本年度開催の真壁伝建地区が発表。続いて記念講演では、小山工業高等専門学校名誉教授河東義之氏より『登録文化財から重伝建へ～桜川市真壁の軌跡とその課題～』をテーマとしたお話を拝聴。広く点在する価値ある建物を登録有形文化財に指定し、その中核となる地域を重伝建地区に選定していった特色ある成り立ちや、東日本大震災からの復興状況について説明いただきました。その後会場を移して郷土芸能鑑賞及び情報交流会へ。1日目2日目ともに、様々な重伝建地区の住民代表の方々、行政の方々とお酒を交わしつつ親交を深めました。



【全体会にて地区発表及び記念講演】

2日目・・・午前中に真壁伝建地区を視察。同地区は中世城下町に起源を有し、近世には在郷町として発展。近世以来の地割りがよく残り保存地区を中心に99棟の登録文化財が点在。幕末から明治期の見世蔵や土蔵、大正から昭和期の町家や洋風建築が。震災からここまで復興を遂げた住民の郷土への想い、行政・支援者のご努力に感銘を受けました。また、伝建地区に隣接した物件ではありますが、老舗旅館に喫茶店を開業し活用している様子は、まさに登録有形文化財ならではの活用と感じながら、おしゃれな空間で美味しいコーヒーを堪能しました。



【真壁伝建地区をフィールドワーク】

午後からは、郷土芸能鑑賞、文化庁講演と続き、住民意見交換会へ。ワークショップ形式で15の小グループに分かれ「真壁伝建地区への提言」をテーマに、同地区の今後の改善点について意見交流し、全体会で発表しました。建物の保存と活用、後継者の育成、観光客への満足度、郷土への誇り、居住地としての活用等々、我が郷土と真壁を比較しながら様々な切り口から意見交流がなされました。白川からは40周年イベント「荻町未来会議」の事例から次代へつなぐ大切さについて報告しました。



【住民分科会にてワークショップ】

3日目・・・最終日は桜川市内の文化財を視察後、帰路に着きました。研修後に何時も感じることは、白川郷の伝建地区としてのパイオニア的存在と世界遺産である注目度。先人先輩方の努力や行政からの支援、今を生きる住民の頑張りがあることを痛切に感じて帰ってきました。全てへの感謝の想いを忘れず、世界の宝を胸を張って次代につないでいけるよう、共に頑張りましょう。

【文責:和田・今藤・尾崎】

自治保存会育成事業視察研修募集！！

合掌保存財団が企画する見出しの視察研修を、下記の通り実施します。今回は空き家再生に取り組む先進地として、広島県尾道市「尾道空き家再生プロジェクト」をメインに、市民団体を中核に歴史的景観を守る、同県福山市「鞆の浦」を視察します。参加希望者は6月20日（火）までに、直接合掌保存財団へお申し込みください（TEL 6-3111）。多くの皆様のご参加をお待ちしています（詳しくは守る会委員所持の別紙企画書をご覧ください）。

記

1. 期 日 7月 4日(火)5:40 白川発
 ～5日(水)21:30 白川着
2. 場 所 広島県、尾道・鞆の浦
3. 負担金 10,000円（当日徴収します）



【文責：合掌保存財団】

敷地舗装について文書配付！！・・・「景観保存基準における保存地区内敷地舗装の考え方につきまして」（教育委員会・守る会連盟文書、定例会にて審議済）を、6月の組寄せにて配付します。これは、長年話し合いを続けてきた敷地舗装の考え方を整理し、土舗装材使用における留意事項を示したものです。組委員より配付し読み上げますので、ご理解の程よろしくお願いたします（また、裏面には土舗装材のパンフも載せてあります）。なお質問ご意見は、教育委員会及び守る会役員へお知らせください。

歩きタバコ禁止看板配付！！・・・みだしの看板を組委員を通して配付しますので、取り付け並びに不要看板撤去のご協力をお願いいたします。なお、さらに看板が必要な方は教育委員会へご連絡を。

木柵への要望ご意見を！！・・・前回に引き続き、要望ご意見を守る会にお寄せください。

守る会活動スローガン ～守る・くらす・つなぐ～

- ①守る：住民憲章を基盤とした、世界遺産である合掌家屋と農山村の景観保全
- ②くらす：結の精神が根ざした共同体と、景観に調和した豊かな住民生活の向上
- ③つなぐ：故郷から学び、国内外の交流から学び、未来への継承者を育成

＝ 5月の活動報告 ＝

- 5月 8日 荻町区会計監査（事務局長）
 - 5月 10日 5月定例会・役員会
 - 5月 12日 ねそ5月号配付・テレビ局取材対応（会長）
 - 5月 17日 白川郷学園ふるさと学習研修・打合会（会長・副会長）
 - 5月 24日 全伝協総会・研修会（～26日 茨城県桜川市 3役）
 - 5月 29日 田植え祭り（明善寺水田 有志主催）
 - 5月 30日 白川郷学園6年ふるさと学習（会長・副会長）
- ※ 7月定例会・集落内視察は、10日(月)PM5:30～公民館にて。

◎区民の皆様へ・・・建物や土地などの現状を変更する場合は、許可が必要です。必ず現状変更申請を行ってください。申請書は守る会定例会の2週間前までに、各組委員に内容を説明の上、委員又は教育委員会に提出を。これは、遺産の保全と未来への継承のためとても重要なことです。皆さんのご理解ご協力をお願い致します。

☆6月の協議事項（現状変更申請に関わって）☆

*****井戸水による消雪装置の設置
中部電力高山営業所・・・地上設置型変圧器塔取替
白川村・・・ネットワークカメラ設置工事

*****土間補修
荻町区・・・外灯の設置
白川村・・・荻町城址展望台ガンコマサ舗装の施工